

**TCFD(気候関連財務情報開示タスクフォース)提言への賛同表明及び  
TCFD提言に基づく情報の開示に関するお知らせ**

当社は、TCFD<気候関連財務情報開示タスクフォース(※)>の提言に対し賛同したことを表明するとともに、本日付でTCFD提言に基づく気候変動への取り組みに関する情報開示を行いましたので、お知らせいたします。

1. TCFD 提言への賛同表明について

当社グループは、気候変動をサステナビリティ重点課題の一つとして認識し、TCFD提言に賛同したことを表明いたします。

2. TCFD 提言に基づく情報の開示について

当社グループは、TCFD提言に基づき、気候変動が事業に与えるリスク及び機会について継続的に分析し、より充実した情報開示を進めてまいります。

「中期経営計画 2023」で掲げた当社パーパス(「食のビジネスを通じて持続可能な社会の実現に貢献する」)及び、目指す在り姿であるビジョン(次世代食品流通業への進化(サステナビリティ重点課題の解決))に基づき、CO<sub>2</sub>総排出量を Scope1,2 で 2030 年に 2016 年度比 60%削減するという目標を設定し、2050 年までにカーボンニュートラルの実現を目指してまいります。

TCFD提言に基づく情報開示の詳細につきましては、当社ホームページに掲載しております。

◇掲載URL : <https://www.mitsubishi-shokuhin.com/csr/pdf/tcfid001.pdf>

(※)TCFD

2015年G20からの要請を受け、金融安定理事会(FSB)により設置された「気候関連財務情報開示タスクフォース(Task Force on Climate-related Financial Disclosures)」を指します。企業等に対し、気候変動によるリスク及び機会が経営に与える財務的影響について把握し、開示することを推奨しております。



以 上